

ほしぬの



発行日 令和2年 6月14日 発行者：干布小学校教育後援会

教育後援会は、今年で43年目を迎えました。これまで、地域の皆様の深いご理解と多大なるご協力を賜り、地域で学ぶ、地域に学ぶことを中心とした体験活動など、特色ある学校づくりを充実させることができました。今年度もどうかご協力賜りますようお願い申し上げます。

ごあいさつ

教育後援会 会長 花輪 幸栄



干布地区の皆様には、日頃より干布小学校教育後援会に対しまして温かいご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年度行われました、創立百四十周年記念式典をはじめ、記念事業のために皆様方より多大なるご協力をいただき、盛大に祝うことができましたこと、大変ありがとうございました。

今年、新たな歴史のスタートとして、多勢弘子校長先生を迎え、また、新1年生16名が元気に入學できましたこと、大変喜ばしい限りです。干布小学校の教育目標は、「心豊かに、たくましく伸びていく子供」、まさしく子供たちが成長していくうえで欠かすことのできない大切な目標だと思います。これからの教育を進めるにあたり、先生方の教育はもちろん、干布地区の皆様のご理解がなくてはならないと確信しています。子供たちが充実した学校生活ができますように、地域の皆様方のご協力のもと、今後さらに充実した教育環境づくりを目指してまいりますので、皆様方のご指導、ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

ピンチをチャンスに

干布小学校 校長 多勢 弘子



地域の皆様には日頃より本校の教育活動を温かく見守っていただき心より感謝申し上げます。

4月の干布小学校赴任時より、休校で寂しかった校舎に明るい笑顔と元気な声が戻ってきました。地域の皆様方もまずは一安心というところでしょうか。

今年度から学習指導要領が大きく改訂され、道徳や外国語の教科化、プログラミング教育の必修化等に加え、1人1台タブレットのICT環境実現の動きが始まりました。この改訂のねらいは、変化の激しい時代をたくましく生き抜き、未来を創る子供たちを育てることにあります。コロナ禍により教育活動が制限されていますが、そんなピンチをチャンスに変えるたくましい子供たちを育てることこそが今の重要課題と考えています。地域の未来を支える子供たちの確かな成長のため、努力してまいりますので、今後ともご支援よろしくお願いいたします。

5月25日より学校再開



新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、干布小学校は3月3日（火）より臨時休業を余儀なくされておりました。

開催が延期された入学式は、4月24日（金）に執り行われました。新入学児童16名と保護者、教職員だけの入学式でしたが、1年生の立派な姿が頼もしく感じられました。式典では、干布小学校のお兄さん・お姉さんを代表して、2年生の皆さんからビデオメッセージ

がおくられました。「学校は楽しいところ、一緒に遊ぼうね」と、干布小のみんなが1年生と一緒に学習したり遊んだりすることを楽しみにしていることを伝えることができました。

地区毎の分散登校等を経て、ようやく学校が再開されたのは、5月25日でした。この日は、全児童125名が元気に登校しました。コロナ禍により、マスク着用やソーシャルディスタンスなど、これまでとは異なる生活様式が学校生活でも求められます。それでも子供たちは元気いっぱいです。学ぶ楽しさに目を輝かせ、休み時間のグラウンドには、元気に遊ぶ声が響いていました。子供たちが楽しみにしている体育や音楽、学校行事など、一部の学習活動が制限されていますが、子供たちが安全・安心な環境で学校生活を送り、学ぶことの楽しさを感じることができるよう創意工夫しながら取り組んでいます。今後とも、干布地区の皆様のご理解とお力添えを重ねてお願い申し上げます。



地区の皆様のご支援、ありがとうございます！

本校の教育環境充実のために、毎年多くのご支援をいただき心より感謝申し上げます。

皆様からいただきました会費は、児童の学力向上に向けて新学習指導要領に準拠した教材や学習問題集の購入、音楽科の合唱や体育科のダンス等の講師招聘事業など、学習活動充実のために使わせていただきました。また、学習活動を記録するためのデジタルカメラや動画で記録し保存しておくための記録メディアなど教育機器の整備にも使わせていただいております。さらに、令和への改元に伴い、入学式と卒業式の会場に掲げる表示看板も新たに作成させていただき、本校の教育環境を一層充実したものにすることができました。

教育後援会積立金（すもう積立）は、一部解約させていただき、屋内用土俵マットを購入し、1～4年生のすもう大会や体育の学習で使わせていただきました。より安全にすもうの学習を行う環境が整いました。また、昨年度は創立140周年記念事業として、記念式典並びに「朝倉さや」スクールコンサートを開催いたしました。この記念事業の予算も地域の皆様からいただいております会費の一部を毎年積み立ててきたものです。特にコンサートでは、たくさんの皆様からおいでいただき、楽しんでいただくことができたのではないかと存じます。干布地区の皆様からのご支援により盛会のうちに終えられましたこと心より御礼申し上げます。

なお、会計の詳細につきましては裏面の「令和元年度 教育後援会 決算書」及び「140周年記念事業決算書」をご覧ください。

